



マルチキャスト ルーティング show コマンド

この章では、Cisco Nexus 3000 シリーズ スイッチで使用できる Cisco NX-OS マルチキャスト ルーティング **show** コマンドについて説明します。

show forwarding distribution ip igmp snooping

レイヤ 2 IGMP スヌーピング マルチキャスト転送情報ベース (FIB) 配信に関する情報を表示するには、**show forwarding distribution ip igmp snooping** コマンドを使用します。

```
show forwarding distribution ip igmp snooping [vlan vlan-id [group group-addr [source source-addr]]]
```

構文の説明

vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。
group <i>group-addr</i>	(任意) グループ アドレスを指定します。
source <i>source-addr</i>	(任意) 送信元アドレスを指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、レイヤ 2 IGMP スヌーピング マルチキャスト FIB 配信に関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show forwarding distribution ip igmp snooping
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show forwarding distribution multicast

マルチキャスト転送情報ベース（FIB）配信メッセージに関する情報を表示するには、**show forwarding distribution multicast** コマンドを使用します。

show forwarding distribution multicast [messages]

構文の説明

messages (任意) メッセージ情報を表示します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、マルチキャスト配信メッセージに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show forwarding distribution multicast
Number of Multicast FIB Processes Active: 1
Slot      FIB State
  1      ACTIVE
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show forwarding distribution multicast client

マルチキャスト転送情報ベース（FIB）配信クライアントに関する情報を表示するには、**show forwarding distribution multicast client** コマンドを使用します。

show forwarding distribution multicast client

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、マルチキャスト FIB 配信クライアントに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show forwarding distribution multicast client

Number of Clients Registered: 1
Client-name  Client-id  Shared Memory Name
mrib         1           mrib-mfdm
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show forwarding distribution multicast outgoing-interface-list

マルチキャスト Forwarding Information Base (FIB; 転送情報ベース) Outgoing Interface (OIF; 発信インターフェイス) リストに関する情報を表示するには、**show forwarding distribution multicast outgoing-interface-list** コマンドを使用します。

```
show forwarding distribution multicast outgoing-interface-list {L2 | L3} [index]
```

構文の説明

L2	レイヤ 2 OIF リストを指定します。
L3	レイヤ 3 OIF リストを指定します。
<i>index</i>	(任意) OIF リスト インデックスです。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、レイヤ 3 のマルチキャスト OIF リストに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show forwarding distribution multicast outgoing-interface-list L3
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show forwarding distribution multicast route

マルチキャスト転送情報ベース（FIB）配信ルートに関する情報を表示するには、**show forwarding distribution multicast route** コマンドを使用します。

```
show forwarding distribution [ip | ipv4] multicast route [table id | vrf vrf_name] [[group
{group-addr [mask] | group-prefix}] [source {source-addr [source-mask] |
source-prefix}] | summary]
```

構文の説明

ip	(任意) IPV4 情報を指定します。
ipv4	(任意) IPV4 情報を指定します。
table id	(任意) マルチキャスト ルーティング テーブル ID を指定します。有効な範囲は 0 ~ 2147483647 です。
vrf vrf_name	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) 名を指定します。この名前には最大 32 文字までの英数字を指定できます。
group	(任意) IPv4 マルチキャスト グループを指定します。
group-addr	IPv4 マルチキャスト グループ アドレスです。
mask	(任意) グループ アドレスのマスクです。
group-prefix	(任意) IPv4 マルチキャスト グループ プレフィックスです。
source	(任意) IPv4 のマルチキャスト送信元を指定します。
source-addr	IPv4 送信元アドレスです。
source-mask	(任意) グループ アドレスのマスクです。
source-prefix	(任意) IPv4 マルチキャスト送信元プレフィックスです。
summary	(任意) ルート カウントを表示します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、すべてのマルチキャスト FIB 配信ルートに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show forwarding distribution multicast route
IPv4 Multicast Routing Table for table-id: 1
Total number of groups: 5
Legend:
  C = Control Route
  D = Drop Route
```

```
G = Local Group (directly connected receivers)
O = Drop on RPF Fail
P = Punt to supervisor
d = Decap Route

(*, 224.0.0.0/4), RPF Interface: NULL, flags: D
  Received Packets: 0 Bytes: 0
  Number of Outgoing Interfaces: 0
  Null Outgoing Interface List

<--Output truncated-->
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show forwarding multicast outgoing-interface-list

マルチキャスト Forwarding Information Base (FIB; 転送情報ベース) Outgoing Interface (OIF; 発信インターフェイス) リストに関する情報を表示するには、**show forwarding multicast outgoing-interface-list** コマンドを使用します。

show forwarding multicast outgoing-interface-list [*index*]

構文の説明

<i>index</i>	(任意) OIF リスト インデックスです。OIF リスト インデックスは、1 ~ 65535 です。
--------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、マルチキャスト FIB OIF リストに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show forwarding multicast outgoing-interface-list
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip igmp static-oif	発信インターフェイス (OIF) にマルチキャスト グループをバインドします。
clear ip igmp interface statistics	インターフェイスの IGMP 統計情報をクリアします。

show forwarding multicast route

IPv4 転送情報ベース (FIB) マルチキャスト ルートに関する情報を表示するには、**show forwarding multicast route** コマンドを使用します。



(注)

Cisco NX-OS 3000 シリーズ スイッチでは、**show forward multicast route** コマンドでの **multicast group statistics** コマンドはサポートされません。

```
show forwarding [vrf {vrf-name | all}] [ip | ipv4] multicast route {[group {group-addr
[group-mask] | group-prefix} | source {source-addr [source-mask] | source-prefix} |
module num | vrf {vrf-name | all}] | summary [vrf {vrf-name | all}]}
```

構文の説明

vrf	(任意) 指定された Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスの情報を表示します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF の情報を表示します。
ip	(任意) IPv4 を指定します。
ipv4	(任意) IPv4 を指定します。
group	(任意) IPv4 マルチキャスト グループ アドレスを指定します。
<i>group-addr</i>	IPv4 マルチキャスト グループ アドレスです。
<i>group-mask</i>	(任意) IPv4 マルチキャスト グループ アドレス マスクです。
<i>group-prefix</i>	(任意) IPv4 マルチキャスト グループ プレフィックスです。
source	(任意) IPv4 マルチキャスト送信元アドレスを指定します。
<i>source-addr</i>	IPv4 マルチキャスト送信元アドレスです。
<i>source-mask</i>	IPv4 マルチキャスト送信元アドレス マスクです。
<i>source-prefix</i>	IPv4 マルチキャスト送信元プレフィックスです。
summary	ルート カウントを表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、IPv4 マルチキャスト FIB ルートに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show forwarding multicast route
```

■ show forwarding multicast route

次に、IPv4 マルチキャスト FIB ルートに関するサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch# show forwarding multicast route summary

IPv4 Multicast Routing Table for Context "default"
Total number of routes: 0
Total number of (*,G) routes: 0
Total number of (S,G) routes: 0
Total number of (*,G-prefix) routes: 0
Group count: 0
Prefix insert fail count: 10
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>clear ip mroute</code>	マルチキャストルーティング テーブルをクリアします。

show hardware profile status

マルチキャストルーティングテーブルの最大エントリを表示するには、**show hardware profile status** コマンドを使用します。

show hardware profile status

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、マルチキャストルーティングテーブルのステータスを表示する例を示します。

```
switch# show hardware profile status
Reserved LPM Entries = 1024.
Reserved Host Entries = 4096.
Reserved Mcast Entries = 2000.
Used LPM Entries = 1.
Used Host Entries in LPM = 0.
Used Mcast Entries = 0.
Used Host Entries in Host = 6.
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
hardware profile	マルチキャストルーティングテーブルの最大エントリ数を設定します。
multicast max-limit	

show ip igmp event-history

IGMP イベント履歴バッファの情報を表示するには、**show ip igmp event-history** コマンドを使用します。

```
show ip igmp event-history {clis | debugs | errors | events | ha | igmp-internal | msgs |
mtrace | policy | statistics | vrf}
```

構文の説明

clis	CLI タイプのイベントを表示します。
debugs	デバッグ タイプのイベントを表示します。
errors	エラー タイプのイベントを表示します。
events	イベント タイプのイベントを表示します。
ha	HA タイプのイベントを表示します。
igmp-internal	IGMP 内部タイプのイベントを表示します。
msgs	msg タイプのイベントを表示します。
mtrace	mtrace タイプのイベントを表示します。
policy	ポリシー タイプのイベントを表示します。
statistics	統計情報タイプのイベントを表示します。
vrf	VRF タイプのイベントを表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IGMP HA イベント履歴バッファの情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp event-history ha

ha events for IGMP process
2011 Aug 30 09:10:40.124500 igmp [4421]: : Router-port PSS entry for vlan 1 upda
ted [count 1]
2011 Aug 30 09:09:39.810392 igmp [4421]: : Router-port PSS entry for vlan 1 upda
ted [count 0]
2011 Aug 29 08:44:12.368317 igmp [4421]: : Router-port PSS entry for vlan 1 upda
ted [count 1]
2011 Aug 29 08:39:24.860388 igmp [4421]: : Router-port PSS entry for vlan 1 upda
ted [count 0]
2011 Aug 26 09:52:58.390295 igmp [4421]: : Router-port PSS entry for vlan 1 upda
ted [count 1]
```

```
<--Output truncated-->  
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip igmp event-history	IGMP イベント履歴バッファの内容をクリアします。
ip igmp event-history	IGMP イベント履歴バッファのサイズを設定します。

show ip igmp groups

IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示するには、**show ip igmp groups** コマンドを使用します。

```
show ip igmp groups [{source [group]} | {group [source]}] [ethernet slot/port |
port-channel channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>source</i>	送信元 IP アドレス。
<i>group</i>	(任意) 表示する単一グループのマルチキャスト IP アドレスです。
ethernet <i>slot/port</i>	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel <i>number</i>	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>sub_if-number</i>	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show ip igmp route コマンドは、このコマンドの代替形式です。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp groups
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip igmp route	IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示します。

show ip igmp interface

インターフェイス上の IGMP に関する情報を表示するには、**show ip igmp interface** コマンドを使用します。

```
show ip igmp interface {ethernet slot/port | port-channel
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id}
```

```
show ip igmp interface [brief] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

ethernet slot/port	イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ～ 255、ポート番号は 1 ～ 128 です。
port-channel number	EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ～ 4096 です。
sub_if-number	サブインターフェイス番号です。有効な範囲は 1 ～ 4093 です。
vlan vlan-id	VLAN を設定します。有効な範囲は 1 ～ 4094 です。
brief	(任意) インターフェイスごとに 1 つのライン ステータスを表示します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドにはライセンスは必要ありませんが、レイヤ 3 インターフェイスをイネーブルに設定する場合は、LAN Base Services ライセンスをインストールする必要があります。

例

次に、インターフェイスの IGMP に関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip igmp interface vlan 5
```

次の例では、インターフェイス上の IGMP に関する概要を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp interface brief
```

■ show ip igmp interface

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show running-config</code>	実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip igmp local-groups

IGMP ローカル グループに関する情報を表示するには、**show ip igmp local-groups** コマンドを使用します。

```
show ip igmp local-groups [ethernet slot/port | port-channel  
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

ethernet slot/port	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel number	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
sub_if-number	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan vlan-id	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドにはライセンスは必要ありませんが、レイヤ 3 インターフェイスをイネーブルに設定する場合は、LAN Base Services ライセンスをインストールする必要があります。

例

次の例では、IGMP ローカル グループに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp local-groups
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip igmp route

IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示するには、**show ip igmp route** コマンドを使用します。

```
show ip igmp route [{source [group]} | {group [source]}] [ethernet slot/port |
port-channel channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>source</i>	送信元 IP アドレス。
<i>group</i>	(任意) 表示する単一グループのマルチキャスト IP アドレスです。
ethernet <i>slot/port</i>	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel <i>number</i>	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>sub_if-number</i>	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show ip igmp groups コマンドは、このコマンドの代替形式です。
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp route
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip igmp groups	IGMP 添付グループ メンバーシップに関する情報を表示します。

show ip igmp snooping

IGMP スヌーピングに関する情報を表示するには、**show ip igmp snooping** コマンドを使用します。

show ip igmp snooping [vlan *vlan-id*]

構文の説明

vlan *vlan-id* (任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。デフォルトは all VLANs です。

コマンドデフォルト

すべての VLAN を表示します。

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(3)U2(1) を実行するスイッチの IGMP スヌーピング情報に関する情報を表示する例を示します。また、仮想ポートチャネル (vPC) のマルチキャスト最適化のステータスを示します。

```
switch# show ip igmp snooping
Global IGMP Snooping Information:
  IGMP Snooping enabled
  Optimised Multicast Flood (OMF) disabled
  IGMPv1/v2 Report Suppression enabled
  IGMPv3 Report Suppression disabled
  Link Local Groups Suppression enabled
  VPC Multicast optimization disabled

IGMP Snooping information for vlan 1
  IGMP snooping enabled
  Optimised Multicast Flood (OMF) disabled
  IGMP querier present, address: 10.1.1.7, version: 2, interface Ethernet1/13
  Switch-querier disabled
  IGMPv3 Explicit tracking enabled
  IGMPv2 Fast leave disabled
  IGMPv1/v2 Report suppression enabled
  IGMPv3 Report suppression disabled
  Link Local Groups suppression enabled
  Router port detection using PIM Hellos, IGMP Queries
  Number of router-ports: 1
  Number of groups: 0
  Active ports:
    Eth1/11    Eth1/13
switch#
```

■ show ip igmp snooping

次の例では、VLAN の IGMP スヌーピングに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp snooping vlan 1
IGMP Snooping information for vlan 1
  IGMP snooping enabled
  Optimised Multicast Flood (OMF) disabled
  IGMP querier present, address: 10.1.1.7, version: 2, interface Ethernet1/13
  Switch-querier disabled
  IGMPv3 Explicit tracking enabled
  IGMPv2 Fast leave disabled
  IGMPv1/v2 Report suppression enabled
  IGMPv3 Report suppression disabled
  Link Local Groups suppression enabled
  Router port detection using PIM Hellos, IGMP Queries
  Number of router-ports: 1
  Number of groups: 0
  Active ports:
    Eth1/11      Eth1/13
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip mfw mstatic	IP マルチキャスト転送 (MFWD) スタティック ルートを登録します。
ip igmp snooping (VLAN)	指定された VLAN インターフェイス上で IGMP スヌーピングをイネーブルにします。

show ip igmp snooping event-history

IGMP スヌーピング イベント履歴バッファの情報を表示するには、**show ip igmp snooping event-history** コマンドを使用します。

```
show ip igmp snooping event-history {igmp-snoop-internal | mfdm | mfdm-sum | vlan |
vlan-events}
```

構文の説明	
igmp-snoop-internal	IGMP スヌーピング内部タイプのイベント履歴バッファを表示します。
mfdm	マルチキャスト FIB 配信 (MFDm) タイプのイベント履歴バッファを表示します。
mfdm-sum	MFDm 合計タイプのイベント履歴バッファを表示します。
vlan	VLAN タイプのイベント履歴バッファを表示します。
vlan-events	VLAN イベント タイプのイベント履歴バッファを表示します。

コマンド デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンド モード

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例 次の例では、IGMP スヌーピング VLAN イベント履歴バッファの情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp snooping event-history vlan

vlan Events for IGMP Snoop process
2011 Sep  2 08:23:06.508225 igmp [4421]: : igmp_cl_output_l2: Before IP api ...
2011 Sep  2 08:23:06.508223 igmp [4421]: : igmp_cl_output_l2: ...
2011 Sep  2 08:23:06.508220 igmp [4421]: : Flooding the packet to <vlan 1> (iif
Ethernet1/11)
2011 Sep  2 08:23:06.508216 igmp [4421]: : Received a v2 leave on Ethernet1/11 f
or group 0.0.0.0
2011 Sep  2 08:23:06.508169 igmp [4421]: : Process a valid IGMP packet
2011 Sep  2 08:23:04.880614 igmp [4421]: : Not STP root, ignoring topology chang
e notification
2011 Sep  2 08:23:04.880605 igmp [4421]: : Received a STP Topology change notifi
cation
2011 Sep  2 08:23:04.508334 igmp [4421]: : igmp_cl_output_l2: Before IP api ...
2011 Sep  2 08:23:04.508332 igmp [4421]: : igmp_cl_output_l2: ...
2011 Sep  2 08:23:04.508330 igmp [4421]: : Flooding the packet to <vlan 1> (iif
Ethernet1/11)
<--Output truncated-->
switch#
```

■ show ip igmp snooping event-history

関連コマンド

コマンド	説明
<code>ip igmp snooping event-history</code>	IGMP スヌーピング イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<code>clear ip igmp snooping event-history</code>	IGMP スヌーピング イベント履歴バッファの情報をクリアします。

show ip igmp snooping explicit-tracking

IGMP スヌーピングの明示的な追跡に関する情報を表示するには、**show ip igmp snooping explicit-tracking** コマンドを使用します。

```
show ip igmp snooping explicit-tracking [vlan vlan-id]
```

構文の説明

vlan *vlan-id* (任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

オプションの **vlan** 引数を指定せずにこのコマンドを使用すると、すべての VLAN の情報が表示されません。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、VLAN 33 の IGMP スヌーピングの明示的な追跡に関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp snooping explicit-tracking vlan 33
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip igmp snooping explicit-tracking vlan	VLAN の IGMP スヌーピングの明示的なホスト トラッキング情報をクリアします。
ip igmp snooping explicit-tracking	VLAN にある各ポートのホストからの IGMPv3 メンバーシップ レポートのトラッキングをイネーブルにします。

show ip igmp snooping groups

IGMP スヌーピングのグループ メンバーシップに関する情報を表示するには、**show ip igmp snooping groups** コマンドを使用します。

```
show ip igmp snooping groups [{source [group]} | {group [source]}] [vlan vlan-id]
[detail]
```

構文の説明

<i>source</i>	(任意) ルートの送信元アドレスです。
<i>group</i>	(任意) ルートのグループアドレスです。
vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。
detail	(任意) グループの詳細情報を表示します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、IGMP スヌーピングのグループ メンバーシップに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp snooping groups
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config	IGMP の実行コンフィギュレーションを表示します。
igmp	

show ip igmp snooping mrouter

IGMP スヌーピングで検出されたマルチキャスト ルータを表示するには、**show ip igmp snooping mrouter** コマンドを使用します。

show ip igmp snooping mrouter [vlan *vlan-id*]

構文の説明

vlan *vlan-id* (任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IGMP スヌーピングで検出されたマルチキャスト ルータを表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp snooping mrouter
Type: S - Static, D - Dynamic, I - Internal
Vlan Router-port Type Uptime Expires
1 Eth1/13 D 2d23h 00:04:59

switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config igmp	IGMP の実行コンフィギュレーションを表示します。

show ip igmp snooping querier

IGMP スヌーピング クエリアに関する情報を表示するには、**show ip igmp snooping querier** コマンドを使用します。

show ip igmp snooping querier [vlan *vlan-id*]

構文の説明

vlan *vlan-id* (任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、IGMP スヌーピング クエリアに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip igmp snooping querier
Vlan  IP Address      Version  Expires    Port
1      7.1.1.7             v2      00:03:27  Ethernet1/13
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config igmp	IGMP の実行コンフィギュレーションを表示します。

show ip igmp snooping statistics

IGMP スヌーピング統計情報に関する情報を表示するには、**show ip igmp snooping statistics** コマンドを使用します。

```
show ip igmp snooping statistics [vlan vlan-id | global]
```

構文の説明

vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN を指定します。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。
global	(任意) グローバル統計情報を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドをオプションを指定せずに使用すると、すべての VLAN の統計情報が出力されます。このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、VLAN 1 の IGMP スヌーピング統計情報に関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip igmp snooping statistics vlan 1
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config igmp	IGMP の実行コンフィギュレーションを表示します。

show ip mroute

IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示するには、**show ip mroute** コマンドを使用します。

```
show ip mroute {group | {source group} | {group [source]}} [summary
[software-forwarded]] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>group</i>	ルートのグループ アドレスです。
<i>source</i>	ルートの送信元アドレスです。
summary	(任意) ルート カウントとパケット レートを表示します。
software-forwarded	(任意) ソフトウェア スイッチングされたルート カウントのみ表示します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip mroute
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip mroute summary	IPv4 マルチキャスト ルートに関するサマリー情報を表示します。

show ip mroute summary

IPv4 マルチキャスト ルートに関するサマリー情報を表示するには、**show ip mroute summary** コマンドを使用します。

```
show ip mroute summary [count | software-forwarded] [vrf {vrf-name | all}]
```

```
show ip mroute [group] summary [software-forwarded] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

count	(任意) ルート カウントのみ表示します。
software-forwarded	(任意) ソフトウェア スイッチングされたルート カウントのみ表示します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
<i>group</i>	(任意) ルートのグループ アドレスを指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 マルチキャスト ルートに関するサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip mroute summary
```

次に、IPv4 マルチキャスト ルートの数を表示する例を示します。

```
switch# show ip mroute summary count
IP Multicast Routing Table for VRF "default"

Total number of routes: 1
Total number of (*,G) routes: 0
Total number of (S,G) routes: 0
Total number of (*,G-prefix) routes: 1
Group count: 0, rough average sources per group: 0.0
switch#
```

■ show ip mroute summary

関連コマンド

コマンド	説明
show ip mroute	IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示します。

show ip msdp count

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) カウントに関する情報を表示するには、**show ip msdp count** コマンドを使用します。

```
show ip msdp count [asn] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>asn</i>	(任意) Autonomous system (AS; 自律システム) 番号。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP カウントを表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp count
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp event-history

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) イベント履歴バッファの情報を表示するには、**show ip msdp event-history** コマンドを使用します。

```
show ip msdp event-history {errors | msgs | statistics}
```

構文の説明

errors	エラー タイプのイベントを表示します。
msgs	msg タイプのイベントを表示します。
statistics	統計情報タイプのイベントを表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP msgs イベント履歴バッファの情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp event-history msgs
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip msdp event-history	MSDP イベント履歴バッファの内容をクリアします。
ip msdp event-history	MSDP イベント履歴バッファのサイズを設定します。

show ip msdp mesh-group

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) メッシュ グループに関する情報を表示するには、**show ip msdp mesh-group** コマンドを使用します。

```
show ip msdp mesh-group [mesh-group] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>mesh-group</i>	(任意) メッシュ グループ名です。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP メッシュ グループに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp mesh-group
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp peer

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ピアに関する情報を表示するには、**show ip msdp peer** コマンドを使用します。

```
show ip msdp peer [peer-address] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>peer-address</i>	(任意) MSDP ピアの IP アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP ピアに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp peer
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp policy statistics sa-policy

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) Source-Active (SA) ポリシーに関する情報を表示するには、**show ip msdp policy statistics sa-policy** コマンドを使用します。

```
show ip msdp policy statistics sa-policy peer-address {in | out} [vrf {vrf-name}]
```

構文の説明

<i>peer-address</i>	SA ポリシーの MSDP ピアの IP アドレスです。
in	入力ポリシーを指定します。
out	出力ポリシーを指定します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP SA ポリシーに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp policy statistics sa-policy 192.168.1.10 in
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp route

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) Source-Active (SA) キャッシュに関する情報を表示するには、**show ip msdp route** コマンドを使用します。

```
show ip msdp route [{source [group]} | {group [source]}] [asn] [peer peer] [detail] [vrf
{vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>source</i>	SA キャッシュ情報の送信元アドレスです。
<i>group</i>	(任意) SA キャッシュ情報のグループ アドレスです。
<i>asn</i>	(任意) Autonomous system (AS; 自律システム) 番号。
<i>peer peer</i>	(任意) ピアの IP アドレスを指定します。
<i>detail</i>	(任意) 詳細情報を表示します。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
<i>all</i>	すべての VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show ip msdp sa-cache コマンドは、このコマンドの代替形式です。
このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP SA キャッシュに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp route
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip msdp route	MSDP Source-Active キャッシュのルートをクリアします。
show ip msdp sa-cache	MSDP SA キャッシュに関する情報を表示します。

show ip msdp rpf

ランデブーポイント (RP) アドレスへのボーダーゲートウェイプロトコル (BGP) パス上の Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ネクストホップ Autonomous System (AS; 自律システム) に関する情報を表示するには、**show ip msdp rpf** コマンドを使用します。

```
show ip msdp rpf rp-address [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>rp-address</i>	RP の IP アドレス。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、MSDP リバースパス転送 (RPF) ピアに関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip msdp rpf 192.168.1.10
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp sa-cache

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) Source-Active (SA) キャッシュに関する情報を表示するには、**show ip msdp sa-cache** コマンドを使用します。

```
show ip msdp {sa-cache | route} [{source [group]} | {group [source]}] [asn] [peer peer]
[detail] [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

<i>source</i>	SA キャッシュ情報の送信元アドレスです。
<i>group</i>	(任意) SA キャッシュ情報のグループアドレスです。
<i>asn</i>	(任意) Autonomous system (AS; 自律システム) 番号。
<i>peer peer</i>	(任意) ピアの IP アドレスを指定します。
<i>detail</i>	(任意) 詳細情報を表示します。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
<i>all</i>	すべての VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show ip msdp route コマンドは、このコマンドの代替形式です。
このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP SA キャッシュに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp sa-cache
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip msdp sa-cache	MSDP Source-Active キャッシュのルートをクリアします。
show ip msdp route	MSDP SA キャッシュに関する情報を表示します。

show ip msdp sources

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) 学習ソースに関する情報を表示するには、**show ip msdp sources** コマンドを使用します。

```
show ip msdp sources [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP 学習ソースに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp sources
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip msdp summary

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ピアに関するサマリー情報を表示するには、**show ip msdp summary** コマンドを使用します。

```
show ip msdp summary [vrf {vrf-name | all}]
```

構文の説明

vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP ピアに関するサマリー情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip msdp summary
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config msdp	MSDP 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim event-history

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) イベント履歴バッファの情報を表示するには、**show ip pim event-history** コマンドを使用します。

```
show ip pim event-history {errors | msgs | statistics}
```

構文の説明

errors	エラー タイプのイベントを表示します。
msgs	msg タイプのイベントを表示します。
statistics	統計情報タイプのイベントを表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM msgs タイプのイベント履歴バッファの情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim event-history msgs
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip pim event-history	PIM イベント履歴バッファの内容をクリアします。
ip pim event-history	PIM イベント履歴バッファのサイズを設定します。

show ip pim group-range

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) のグループ範囲に関する情報を表示するには、**show ip pim group-range** コマンドを使用します。

```
show ip pim group-range [group] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>group</i>	(任意) グループ アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM グループ範囲に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim group-range
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim interface

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) に対して有効なインターフェイスに関する情報を表示するには、**show ip pim interface** コマンドを使用します。

```
show ip pim interface [brief] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

```
show ip pim interface ethernet {slot/port | port-channel channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id}
```

構文の説明

brief	(任意) 簡潔な形式で表示することを指定します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。
ethernet <i>slot/port</i>	イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel <i>number</i>	EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>sub_if-number</i>	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan <i>vlan-id</i>	VLAN を設定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM がイネーブルになっているインターフェイスに関する要約情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip pim interface brief
```

次の例では、PIM で有効なインターフェイスに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip pim interface ethernet 2/5
```

■ show ip pim interface

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show running-config pim</code>	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim neighbor

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) ネイバーに関する情報を表示するには、**show ip pim neighbor** コマンドを使用します。

```
show ip pim neighbor {[ethernet slot/port | port-channel
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id] | [neighbor-addr]} [vrf {vrf-name | all
| default | management}]
```

構文の説明

ethernet slot/port	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel number	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
sub_if-number	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan vlan-id	VLAN を設定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
neighbor-addr	(任意) ネイバーの IP アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM ネイバーに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip pim neighbor
```

■ show ip pim neighbor

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show running-config pim</code>	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim oif-list

グループの IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) インターフェイスを表示するには、**show ip pim oif-list** コマンドを使用します。

```
show ip pim oif-list group [source] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

group	グループ アドレス。
source	(任意) 送信元アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、グループの IPv4 PIM インターフェイスを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim oif-list 232.0.0.0
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim policy statistics auto-rp

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) の Auto-RP ポリシーの統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim policy statistics auto-rp** コマンドを使用します。

```
show ip pim policy statistics auto-rp {rp-candidate-policy | mapping-agent-policy} [vrf
  {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

rp-candidate-policy	Candidate-RP メッセージを指定します。
mapping-agent-policy	マッピング エージェント メッセージを指定します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM ポリシー統計情報に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim policy statistics auto-rp rp-candidate-policy
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim policy statistics bsr

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) ブートストラップ ルータ (BSP) ポリシー統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim policy statistics bsr** コマンドを使用します。

```
show ip pim policy statistics bsr {bsr-policy | rp-candidate-policy} [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

bsr-policy	BSR メッセージを指定します。
rp-candidate-policy	Candidate-RP メッセージを指定します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM ポリシー統計情報に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim policy statistics bsr bsr-policy
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim policy statistics jp-policy

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) の join-prune ポリシー統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim policy statistics jp-policy** コマンドを使用します。

```
show ip pim policy statistics jp-policy {ethernet slot/port | port-channel
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id}
```

構文の説明

ethernet slot/port	イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ～ 255、ポート番号は 1 ～ 128 です。
port-channel number	EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ～ 4096 です。
sub_if-number	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ～ 4093 です。
vlan vlan-id	VLAN を設定します。有効な範囲は 1 ～ 4094 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM ポリシー統計情報に関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip pim policy statistics jp-policy ethernet 2/12
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim policy statistics neighbor-policy

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) のネイバー ポリシー統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim policy statistics neighbor-policy** コマンドを使用します。

```
show ip pim policy statistics neighbor-policy {ethernet slot/port | port-channel  
channel-number[.sub_if-number] | vlan vlan-id}
```

構文の説明

ethernet <i>slot/port</i>	イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
port-channel <i>number</i>	EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>sub_if-number</i>	(任意) サブインターフェイス番号。有効な範囲は 1 ~ 4093 です。
vlan <i>vlan-id</i>	VLAN を設定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM ポリシー統計情報に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim policy statistics neighbor-policy ethernet 2/12
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim policy statistics register-policy

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) のレジスタ ポリシーの統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim policy statistics register-policy** コマンドを使用します。

show ip pim policy statistics register-policy [vrf {vrf-name | all | default | management}]

構文の説明

vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、PIM ポリシー統計情報に関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show ip pim policy statistics register-policy vrf all
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim route

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) のルートに関する情報を表示するには、**show ip pim route** コマンドを使用します。

```
show ip pim route {source group | group [source]} [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

source	送信元アドレス
group	グループ アドレス。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
default	デフォルトの VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。
management	管理 VRF エントリが IPv4 マルチキャストルーティング テーブルからクリアされるよう指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM ルートを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim route 232.0.0.0
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip pim flush-routes	IPv4 PIM プロセスの再起動時に、ルートを削除します。
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim rp

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM; プロトコル独立型マルチキャスト) の Rendezvous Point (RP; ランデブーポイント) に関する情報を表示するには、**show ip pim rp** コマンドを使用します。

```
show ip pim rp [group] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>group</i>	(任意) グループ アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM RP に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim rp
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip pim rp-address	マルチキャストグループ範囲に、IPv4 PIM スタティック RP アドレスを設定します。
ip pim rp-candidate	ルータを、IPv4 PIM ブートストラップルータ (BSR) の RP 候補として設定します。
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim rp-hash

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) の RP ハッシュ値に関する情報を表示するには、**show ip pim rp-hash** コマンドを使用します。

```
show ip pim rp-hash group [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

group	RP ルックアップのグループ アドレスです。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
vrf-name	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM RP ハッシュ値に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim rp-hash 224.1.1.1
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim statistics

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) のパケット カウンタ統計情報に関する情報を表示するには、**show ip pim statistics** コマンドを使用します。

show ip pim statistics [*vrf* {*vrf-name* | **all** | **default** | **management**}]

構文の説明

vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM 統計情報に関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-config pim	PIM 実行コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show ip pim vrf

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) に関する情報を Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンス別に表示するには、**show ip pim vrf** コマンドを使用します。

show ip pim vrf [*vrf-name* | **all** | **default** | **detail** | **management**]

構文の説明

<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
all	(任意) すべての VRFs を指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
detail	(任意) 詳細な PIM VRF 情報を表示します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM に関する情報を VRF 別に表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip pim vrf
```

次に、IPv4 PIM に関する詳細情報を VRF 別に表示する例を示します。

```
switch# show ip pim vrf detail
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip pim state-limit	現在の VRF インスタンスの IPv4 PIM ステート エントリの最大数を設定します。

show ip static-route

ユニキャストルーティング情報ベース (RIB) からのスタティック ルートを表示するには、**show ip static-route** コマンドを使用します。

show ip static-route [*vrf-name* | **all** | **default** | **management**]

構文の説明

vrf <i>vrf-name</i>	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) コンテキスト名を指定します。name には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)UI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、スタティック ルートを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip static-route
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip route	スタティック ルートを設定します。

show routing ip multicast event-history

IPv4 Multicast Routing Information Base (MRIB; マルチキャストルーティング情報ベース) イベント履歴バッファの情報を表示するには、**show routing ip multicast event-history** コマンドを使用します。

```
show routing ip multicast event-history {cli | errors | mfdm-debug | mfdm-stats | msgs
| rib | statistics | vrf}
```

構文の説明

cli	CLI タイプのイベント履歴バッファを表示します。
errors	エラータイプのイベント履歴バッファを表示します。
mfdm-debug	マルチキャスト FIB 配信 (MFDM) タイプのイベント履歴バッファを表示します。
mfdm-stats	MFDM 合計タイプのイベント履歴バッファを表示します。
msgs	msgs タイプのイベント履歴バッファを表示します。
rib	RIB タイプのイベント履歴バッファを表示します。
statistics	イベント履歴バッファに関する情報を表示します。
vrf	仮想ルーティング/転送 (VRF) タイプのイベント履歴バッファを表示します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例では、MRIB msgs イベント履歴バッファの情報を表示する方法を示します。

```
switch# show routing ip multicast event-history msgs

Msg events for MRIB Process
1) Event:E_DEBUG, length:38, at 724454 usecs after Fri Sep  2 06:56:42 2011
   [100] : nvdb: transient thread created

2) Event:E_DEBUG, length:38, at 723779 usecs after Fri Sep  2 06:56:42 2011
   [100] : nvdb: create transient thread

3) Event:E_DEBUG, length:76, at 723775 usecs after Fri Sep  2 06:56:42 2011
   [100] : comp-mts-rx opc - from sap 11227 cmd mrrib_internal_event_hist_comman
d
4) Event:E_MTS_RX, length:60, at 240798 usecs after Fri Sep  2 06:56:01 2011
   [RSP] OpC:MTS_OPC_MFDM_V4_ROUTE_STATS(75785), Id:0X00A5EDE6, Ret:SUCCESS
<--Output truncated-->
switch#
```

■ show routing ip multicast event-history

関連コマンド

コマンド	説明
<code>ip routing multicast event-history</code>	IPv4 MRIB イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<code>clear ip routing multicast event-history</code>	IPv4 MRIB イベント履歴バッファの情報をクリアします。

show routing multicast

IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示するには、**show routing multicast** コマンドを使用します。

```
show routing [ip | ipv4] multicast [vrf {vrf-name | all | default | management}] [{source group} | {group [source]}]
```

構文の説明

ip	(任意) IPv4 ルートを指定します。
ipv4	(任意) IPv4 ルートを指定します。
vrf	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	VRF 名。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
all	すべての VRF を指定します。
default	デフォルト VRF を指定します。
management	管理 VRF を指定します。
<i>source</i>	ルートの送信元アドレスです。
<i>group</i>	ルートのグループアドレスです。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show routing multicast
IP Multicast Routing Table for VRF "default"

(*, 232.0.0.0/8), uptime: 1w1d, pim ip
  Incoming interface: Null, RPF nbr: 0.0.0.0
  Outgoing interface list: (count: 0)

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip routing multicast event-history	IPv4 マルチキャスト ルーティング情報ベース (MRIB) のイベント履歴バッファのサイズを設定します。
ip routing multicast holddown	初期ホールド ダウン期間をルーティングする IPv4 のマルチキャストを設定します。

show routing multicast clients

IPv4 マルチキャストルーティングクライアントに関する情報を表示するには、**show routing multicast clients** コマンドを使用します。

show routing [ip | ipv4] multicast clients [client-name]

構文の説明

ip	(任意) IPv4 マルチキャストクライアントを指定します。
ipv4	(任意) IPv4 マルチキャストクライアントを指定します。
client-name	(任意) 次のマルチキャストルーティングクライアント名のいずれかです。 <ul style="list-style-type: none"> • mrrib • igmp • static • msdp • ip • pim

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、IPv4 マルチキャストクライアントに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show routing multicast clients pim
IP Multicast Routing Client information

Client: pim, client-id: 5, pid: 4449, mts-sap: 310
  Shared-memory: pim, Notifications: joins prunes rpf delete repopulate
  Protocol is ssm owner, bidir owner, shared-only mode owner, internal owner
  Join notifications:      sent 1, fail 0, ack rcvd 1
  Prune notifications:    sent 0, fail 0, ack rcvd 0
  RPF notifications:      sent 0, fail 0, ack rcvd 0
  Delete notifications:   sent 0, fail 0, ack rcvd 0
  Repopulate notifications: sent 0, fail 0, ack rcvd 0
  Clear mroute notifications: sent 0, fail 0
  Add route requests:     rcvd 2, ack sent 2, ack fail 0
  Delete route requests:  rcvd 0, ack sent 0, ack fail 0
  Update route requests:  rcvd 0, ack sent 0, ack fail 0
```

■ show routing multicast clients

```
MTS update route requests: rcvd 0, ack sent 0, ack fail 0
Per VRF notification markers: 1
```

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip routing multicast event-history	IPv4 マルチキャスト ルーティング情報ベース (MRIB) のイベント履歴バッファのサイズを設定します。
ip routing multicast holddown	初期ホールド ダウン期間をルーティングする IPv4 のマルチキャストを設定します。

show running-config igmp

IGMP の実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show running-config igmp** コマンドを使用します。

show running-config igmp [all]

構文の説明

all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドにはライセンスは必要ありませんが、レイヤ 3 インターフェイスをイネーブルに設定する場合は、LAN Base Services ライセンスをインストールする必要があります。

例

次の例では、IGMP 実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show running-config igmp
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。
show startup-config igmp	IGMP スタートアップ コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show running-config msdp

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) の実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show running-config msdp** コマンドを使用します。

show running-config msdp [all]

構文の説明

all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP 実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show running-config msdp
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。
show startup-config msdp	MSDP スタートアップ コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show running-config pim

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) の実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show running-config pim** コマンドを使用します。

show running-config pim [all]

構文の説明

all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、IPv4 PIM 実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show running-config pim
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。
show startup-config pim	IPv4 PIM スタートアップ コンフィギュレーションに関する情報を表示します。

show startup-config igmp

IGMP の起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show startup-config igmp** コマンドを使用します。

show startup-config igmp [all]

構文の説明	all	(任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。
コマンド デフォルト	なし	
コマンド モード	任意のコマンド モード	
コマンド履歴	リリース	変更箇所
	5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドにはライセンスは必要ありませんが、レイヤ 3 インターフェイスをイネーブルに設定する場合は、LAN Base Services ライセンスをインストールする必要があります。	
例	次の例では、IGMP 起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する方法を示します。 switch(config)# show startup-config igmp	
関連コマンド	コマンド	説明
	copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。

show startup-config msdp

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) の起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show startup-config msdp** コマンドを使用します。

show startup-config msdp [all]

構文の説明

all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、MSDP の起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch(config)# show startup-config msdp
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。
clear ip msdp statistics	MSDP ピアの統計情報をクリアします。

show startup-config pim

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) の起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示するには、**show startup-config pim** コマンドを使用します。

show startup-config pim [all]

構文の説明	all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。
-------	--

コマンド デフォルト	なし
------------	----

コマンド モード	任意のコマンド モード
----------	-------------

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	5.0(3)U1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。
------------	--

例	次に、IPv4 PIM の起動システム コンフィギュレーションに関する情報を表示する例を示します。 switch(config)# show startup-config pim
---	---

関連コマンド	コマンド	説明
	copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーション情報をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルにコピーします。
	clear ip pim statistics	PIM 統計情報カウンタをクリアします。

show system internal mfwd mroute status

マルチキャスト転送（MFWD）スタティック ルートのステータスを表示するには、**show system internal mfwd mroute status** コマンドを使用します。

show system internal mfwd mroute status

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)U2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、**ip mfwd mstatic** コマンドを使用して設定したマルチキャスト転送（MFWD）スタティック ルートの設定ステータスを表示するために使用します。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、設定された MFWD スタティック ルートのステータスを表示する例を示します。

```
switch# show system internal mfwd mroute status
enabled
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip mfwd mstatic	マルチキャスト転送（MFWD）スタティック ルートを登録します。
show ip igmp snooping	IGMP スヌーピングに関する情報を表示します。

■ show system internal mfwfwd mroute status